

児童発達支援事業所評価における評価結果（公表）

公表：令和8年 1月 21日 事業所名 時のひかり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	3	・ご利用人数によって又は、長期休みの時は狭いがリハビリで少し外に出てスペースを空けるように工夫をしています。	・長期休みの際は他事業所にもご協力いただき定員に見合ったスペースが確保出来るように動いていきます。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	3	・人員基準の配置を行っています。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	1		
	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	2		・新年度新たに取り組んで職員で共有して参ります。
業務改善	⑤	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	9	1		・評価結果を職員で共有の上話し合い、業務改善に努めております。
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	4		・年に1回実施しております。その際はご協力をいただきありがとうございます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	2	・今後、研修も更に取り入れて行くことで更に質の良いサービス提供につながると 생각합니다。 ・年2回の外部研修やスキルアップ、フィロソフィー研修を実施しているが支援に関する研修をもっと出来ると良いと思います。	・支援に関する研修も今後取り入れて行き、更に質の良いサービスが提供出来るように努めて参ります。
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	9	1		
適切な支援の提供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	2	・月間モニタリング等で振り返っているが全員が同じ尺度で評価できているかとは言えないと思います。	・5領域に沿って職員間で同等の評価をしていける様に勉強して参ります。
	⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	9	1	・職員全体での設定が定まっていないところがあります。	・個別に沿った必要な支援の設定を職員全員で定められて動けるように努めて参ります。
	⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	3	・具体的な計画を全体での設定が定まっていない所があります。 ・支援者によってばらつきがある。全体で目標ニーズを確認するための回覧ミーティングはあります。	・支援計画に沿った支援を全員が行えるようにミーティング等を活用して周知を行って参ります。
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	0	・担当で取り組んでいるもののチーム全体では立案を行う事が難しいと思います。 ・職種ミーティングで目標を確認し療育プログラムの組み立てをしています。	・各専門職の専門性を生かしながら活動プログラムの立案を行い稼働出来るように動いて参ります。
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	・なるべく外に出られるようにしています。 ・定期的なミーティングでの情報共有で現状を把握し、各々に合わせてプログラム変更しています。	・季節に応じてプログラムを工夫して参ります。
	⑮	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	10	0	・職種ミーティングで各々のニーズに合わせての活動プログラムを検討しています。	・個別に沿った支援計画を作成して支援を提供できるように動いて参ります。

	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	2	・朝礼では共有を行っている。朝礼に出られない場合、確認できない事があります。	・今後も朝礼で情報を共有して支援内容や役割分担を明確にして参ります。
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	4	・その日の振り返りは出来ていないが、次の日の朝に行っています。 ・不明な点、疑問点はその場で確認し支援終了後に伝え合い情報共有を行っています。	・支援終了後に打合せは難しいが翌朝に打合せをする事を継続し全員で共有して行きます。
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10			
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	9	1	・半年に1回行っているが各専門職のみで行っているため、全体で共有出来ると良いと思います。	・全体で共有し見直しの必要性まで行う場を取り入れて行きます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9	1		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	2		
	22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8	2		
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	2		・主治医指示書を頂いた上で、時のひかり囑託医と連携を取り連絡体制を取っております。
	24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	2		
	25	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	3		
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	2		
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	1	・季節のイベントで近くの保育園児と関わりを持てる機会があります。 ・取り入れているが機会は少なく思います。	・今後も隣接の保育園との交流をはかって参ります。 ・児童館に行く等で他の子どもとの交流も大切にして参ります。
	28	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	9	1		
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	3		
	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	4	・職員が研修を受けています。	・児発管が中心となって進めています。全職員の対応力を高めるためにも今後も研修や勉強会を設けて行きます。
	31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			
保護者への説明責任等	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	10			
	33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	2	具体的な取り組みまで出来ていないと思います。	・連絡帳にての記載事項はその日にお返ししておりますが、お電話でのご相談も遠慮なくお申し付けください。

	③4	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10		・保護者カフェタイムも今年度に取り入れました。	・次年度も引き続き保護者様の交流の場を設けさせていただきます。
	③5	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			
	③6	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			
	③7	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10			・ホームページ掲載等、個人情報には十分に注意して参ります。
	③8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10			
	③9	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	2	・地域住民までは開けていないと思います。	・時のひかりグループ内で地域交流を図っております。今後、地域住民との交流も行えるように努めて参ります。
	④0	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	2	・職員間でもしっかり周知する時間を設ける必要があります。今年は事業所内で訓練を実施しました。	・訓練を実施した際には保護者様にも詳しくお伝えして参ります。
非常時等の対応	④1	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10		・年2回行い今年1回はひかり内で実施しました。	・児発、放デイを分けて実施しました。今後も災害発生を想定した訓練を取り入れて参ります。
	④2	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	10			・保護者様から情報を共有させていただいております。
	④3	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10			
	④4	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10			
	④5	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	2		・委員会の開催をもとに職員の研修を実施しております。今後は、更に内容を強化して職員研修を行っていかうと考えております。
	④6	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	2	・職員全体での決まりは無い様に思います。	虐待防止・身体拘束適正化委員会を中心に運営し、研修を実施しております。行った研修を保護者様にもきちんとお伝えして職員の虐待防止に関する学びを共有していこうと思います。その上で児童発達支援計画に正しく記載して行きます。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。